

学校経営計画

1 目指す学校像

- (1) 学校教育目標「いきいき学び 地域と共に よりよく生きる人を育てる」
いきいき学ぶ＝心身ともに健康で、主体的に学ぶこと
地域と共に＝学校生活（学習面・生活面）が充実し、人・もの・ことに主体的に関わること
よりよく生きる人＝日々の学びを積み重ね、卒業後に自立した豊かな生活を送れるようにすること

目指す生徒の姿

主体的に学び、命の大切さや自己を理解し、人や社会とつながりながらその能力や可能性を最大限に発揮して生活する姿

(2) 目標具現化の柱

ア＜専門性＞ 一人一人の教育的ニーズに応じ、確かな成長・発達を支える専門性の充実
イ＜安全・安心＞ 人権・個性を尊重し、安全・安心な教育環境、学校体制と教育の充実
ウ＜連携＞ 家庭や地域、関係機関等から信頼され、共に歩む協働体制の充実

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア 専 門 性	（ア）学習指導要領を踏まえ「主体的・対話的で深い学び」のある授業実践を通じた実践力と専門性のレベルアップ	一人一人の生徒の実態把握と根拠に基づく個別の指導計画の作成	・個別の指導計画の目標について達成することができたと答える教職員 100%	教務課 研修課
		主体的、対話的で深い学びの実現 生徒の思考を整理するための ICT 機器の活用及び ICT 学習会の実施	・適切な目標を設定し、授業実践や授業改善を行ったと答える教職員 100% ・授業の中で主体的に学び・考え・取り組んだり、仲間とともに活動したりすることができた答える生徒 90%以上	研修課 教務課 学部
		チームとして支援体制の充実を図り、進路指導力の向上を図る。	・校内研修の充実により教員の進路指導力が向上し、生徒一人一人の進路相談に生かすことができたと答える教職員 100%	進路指導課
	（イ）学校体制で取り組むカリキュラムマネジメントと「いきいきと学び 地域と共に よりよく生きる人」を育てる授業づくりの推進	「働く力」と「よりよく生活する力」を身に付けることを目指し、系統性と教科等横断的な視点をおさえる。	・年間指導計画一覧(シラバス)について評価し、検討することができたと答える教職員 100%	企画会 学部
		目標達成のために、生徒に自己理解や気づきを促すための支援を図る。	・卒業後の夢の実現に向けて、今、取り組むべき目標について答え、行動することができた生徒 90%以上	進路指導課 学部
		教職員一人一人が役割を果たし、チームで協力し合う体制づくり 優先度を考え、業務のタイムマネジメントを行う	・「働きがいとワークライフバランスの視点で業務改善できた」と答える教職員 90%以上	学部 企画会
	（ウ）心理的安定性の確保と月 45 時間以内を目指した働き方改革の推進			

イ 安全・安心	(ア) 生徒が安全に安心して生活できる教育環境の整備及び事故等の未然防止への行動力と有事への対応力の向上 (イ) 教職員、生徒の人権意識を向上し、他者も自分も大切にする心の醸成	迅速なヒヤリハット報告と事例の共有 校内・教室内の環境整備	- 安全・安心な環境整備や再発防止の対策及び情報共有ができたと答える教職員 100% - 生徒の重大事故 0	保健体育課
		危機管理マニュアルの確認・厳守の徹底	- 危機管理マニュアルを理解し緊急事態に即した行動をとることができる答える教職員 100% - 交通加害事故 0 - 情報機器・個人情報紛失 0	生徒指導課 危機管理委員会 交通安全委員会
		生徒自らが判断し、危険を回避できるための安全・防災・防犯学習の実施	学習をとおして、自分の身を守るために必要なことを理解し、行動する力がついたと答える生徒 90%以上	生徒指導課 学部
		生徒の心身の健康の把握 スクールカウンセラーとの連携 保健の年間指導計画(性の指導を含む)の検討・評価・改善	自分自身の気持ちや体調を整える方法を知り、実践することができたとする生徒 90%以上	保健体育課 特別支援教育コーディネーター 学部
		人権自己チェックシートの活用及び人権に関する研修の実施	常に人権に配慮し、生徒及び教職員にかかわったと答える教職員 100%	生徒指導課 企画会
		生徒の人権尊重や安全・安心な教育活動及び道德教育の推進 学校生活アンケート(年2回)	- 相手を尊重し、学校生活での約束を守って生活することができた答える生徒 90%以上 - いじめ・人権侵害 0	生徒指導課 企画会
ウ 連携	(ア) よりよく生きる人を目指した学校と家庭・地域・関係機関等との協働強化 (イ) 地域資源(人・もの・こと)への深い理解とそれを活かした実践や発信	池新田高校との行事・授業交流等の実施を計画的に行う 池新田高校との共生・共育委員会の実施(月1回)	池新田高校との交流について生徒及び教職員の肯定的評価 90%以上	学部 共生・共育委員会
		地域資源を大切にした学習活動や地域作業・販売会の推進 コミュニティースクールの機能を活用した支援体制の充実 外部講師の専門性を生かした授業の実践	地域資源を生かした教育内容の充実が図られたと答える教職員 100%	進路指導課 学部 企画会
		地域の関係諸機関との連携・懇談会や進路学習会において進路に係る講話や情報提供	進路に対し必要な情報を得ることができ、進路選択及び決定することができた答える保護者 100%	進路指導課
		教育活動に対する保護者や地域の理解・関心を高めるための教育活動を積極的に発信	御前崎分校の教育活動や魅力について計画的に発信することができた答える教職員 100%	教務課 学部
		池新田高校と地域の関係機関との連携及び特別支援教育のニーズに応じた丁寧な対応	特別支援教育に関する地域からの相談及び連携についての対応・支援 100%	特別支援教育コーディネーター